第38回 糖尿病健康教室

当院では2ヵ月に一度、糖尿病健康教室を開催しております。 糖尿病患者さんとそのご家族を対象にして、糖尿病治療について理解 を深めていただくことを目的にした勉強会です。糖尿病・代謝内科の 専門医や、看護師、管理栄養士などの専門職種が集まった糖尿病チー ムが糖尿病について分かりやすく説明しております。年に数回は食事 会も予定しています。

次回は2月17日(土) PM2時より、外来ロビーにて開催します。 参加申込は不要ですので、皆様お誘いあわせの上お越しください。

外来診療スケジュール

受付開	開始時間が	朝 7:30	~に変見	更になりる	ました。	診療時	間に変見	更はあり	ません。		平成 30	年1月時
		月		火		水		木		金		±
診療科	専門	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
整形外科		林	山口浩司	林	西			入江		福田	福田	輪番
		山口浩司		山口浩司								
	関節外科					手術	手術					山口浩司 (完全予約制
	ひざ専門				林 (予約制)							
	関節・スポーツ										山口浩司 (予約制)	
内科	一般	西村 (予約制)	篠原 (予約制)	篠原 (予約制)	西村 (予約制)	篠原 (予約制)	西村 (予約制)	末藤 (予約制)	篠原 (予約制)	篠原 (予約制)	吉田	輪番
		吉田			吉田	末藤 (予約制)				西村 (予約制)		
		増田		山口勉		山口勉		増田		山口勉		
	神経内科					箕田 (予約制)	箕田 (予約制)	植田	箕田 (予約制)			
	循環器内科			藤末 (完全予約制)								輪番
泌尿器科	(予約制)				米納					石井	石井	
皮膚科	(予約制)				山下	山下			山下 (完全予約制)			
麻酔科		栁下		柳下/辻						柳下		
健診		山口勉		増田		増田		山口勉		増田		
訪問診療			吉田		末藤	吉田		吉田			西村 (第1·2週)	
初问砂煤			林(最終週)									

【お知らせ

- * 月曜日~土曜日午前6時30分より整理券配布、午前7時30分より受付を行います。
- * 月曜日~金曜日 (受付終了時刻) 午前12時、午後17時までとなります。
- * 土曜日(受付終了時刻) 午前12時までとなります。
- * 金曜日の関節スポーツ外来の受付は18時までとなります。
- * 内科・整形外科の一部、皮膚科、泌尿器科は予約制とさせていただいております。 予約制の外来では予約されている患者様優先となります。予約なしの患者様は待ち時間が長くなる事がありますので、あらかじめご了承下さい。
- * 土曜日の整形外科山口浩司医師の診察(不定期)、木曜日の皮膚科診察、火曜日の循環器内科診察は完全予約制となります。
- * 土曜日の整形外科・一般内科・循環器内科の担当医師は輪番制となります。
- * 医師の学会出張等に伴い診療日が急遽変更になる場合がございます。予め掲示板にてお知らせ致しますのでご確認下さい。

	篠原	一般内科/糖尿病•代謝				
	西村	一般内科				
内科	吉田	一般内科				
専門分野	末藤	一般内科				
	増田	一般内科/消化器				
	山口勉	一般内科/消化器				



~輸本ポスピクウン構想の実現を目指して~

Vol.87 WINTER





謹んで新年のご挨拶を申し上げます



あけましておめでとうございます。皆様には、お健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

当院は「西熊本病院」として昭和63年1月18日に開院しました ので、今年で30周年を迎える事になります。 幾度かの危機も ありましたが、平成4年に「西熊本病院」から「にしくまもと 病院」に名称変更し、87床だった病床も少しづつ増え、今では 146床、4つの病棟と臨床薬理センター、健診センター、特定施 設「ホスピタウンハウス」を持つ病院になりました。

これもひとえに患者さんやご家族、地域の皆様、そしてこれ まで、にしくまもと病院に勤務していただきました、多くの方 々のお蔭でございます。本当にありがとうございました。 心よりお礼を申し上げます。

今年は、6階病棟の慢性期(医療療養病棟)病床から回復期 (地域包括ケア病棟) 病床への転換に伴う改修工事、4月には医 療保険と介護保険の同時改定、そして秋には病院機能評価受審 など大きな課題が、山積しております。

何とか職員と心を一つにして、難関に立ち向かっていかねばな らないと思っていた時に、昨年7月18日に亡くなられた日野原重 明先生の「生きていくあなたへ~105歳どうしても遺したかった 言葉~」を読みました。そこには





西熊本病院







本館建設 今年で 開院30周年



『キープオンゴーイング 前進前進、一歩踏み出せば、見えてくる景色が変わる。 行動こそが不安を打ち消してくれる。私はキープオンゴーイング、この言葉を若い 人と一緒に、みなさんと一緒に口にして、みなさんと一体化して行動すること。 感謝に満ちた気持ちで、キープオンゴーイング。さらに、前進また前進を、私たち は続けなくちゃならない。喜びと感謝で キープ・オン・ゴーイング! Keep on going!前に進み続けよう!』(本文より抜粋)

とありました。105歳の日野原先生は最期まで前向きな気持ちだったのだと感銘を 受けました。「キープオンゴーイング」この言葉を胸に、2025年に向け、山口浩 司副院長を中心とした新体制を構築するために、職員のベクトルを1つにして職員 の意識改革や組織の再構築、そして熊本ホスピタウン構想の実現に向けて、前向き に (Keep on going!) 取り組んでまいりますので、今年もどうぞ よろしくお願いいたします。



にしくまカフェのご案内 ____o





近隣の介護施設やクリニックの職員の皆様と顔の見える連携 を目的に、「にしくまカフェ」と銘打って勉強会や交流会など を行っております。11月16日は、当院皮膚科の山下医師より、 褥瘡についての講話をさせていただきました。多くの施設から たくさんの参加者があり、関心の高さを感じました。

どなたでも参加可能です。当院のフェイスブックでもご案内 しておりますので、ぜひご参加ください。

11/16 開催のにしくまカフェ

第9回 2月 19日 (月) 18 時~「栄養管理・NST ついて(仮題)」 申込みは地域連携課までご連絡下さい。

地域包括ケア 当院の取組み

復興リハビリテーションについて

熊本市南区は「平成28年熊本地震」において、旧富合町 ・旧城南町に計7か所、448戸の応急仮設住宅が設置された、 熊本市の中でも被害が大きかったとされる地域です。

当院は平成28年7月に発足された「熊本県復興リハビリ テーションセンター」の活動を通し、熊本市南区の応急仮設 住宅の集会所等において、介護保険の認定を受けていない高 齢者や要支援認定の高齢者等を対象に、介護予防に資する運 動の指導や運動器機能評価、自主グループの育成等を関係機 関との連携のもと進めて参りました。

この活動は残念ながら、平成29年度末をもって終了となる ため、次年度以降どのような関わり・支援を行っていくのか、



仮設住宅での活動の様子

必要性も踏まえ、関係各所との検討を行っております。特に介護予防の活動に関しては、生活再建後の



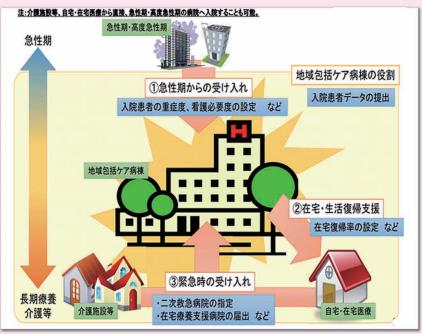
地域でも継続して行われていくため、熊本市が推奨している『くまもと元気くらぶ』 (介護予防を目的として、「住民主体」で「身近な場所」に集まり、「仲間と一緒」に、 「運動を取り入れた活動」に「継続的」に取り組む地域の高齢者のグループ)へと繋が っていくような仕組み作りを検討しております。地域住民の皆さんの生活再建に向け、 また、再建後の生活がいきいきとしたものになっていくよう、復興リハビリテーショ ンやその後の活動を通して、効果的な支援が行える体制の整備に努めていきたいと考 作業療法士田中智寛えております。

地域包括ケア病床を増床しました

当院では、平成29年9月より急性期治療後の在宅復帰に向けたリハビリや医療支援を行 う為、6階の療養病棟34床を地域包括ケア病棟に転換し、2病棟72床に増床しました。

地域包括ケア病棟の役割

地域包括ケア病棟には2つの大きな役割があります。1つ目は急性期治療を経過した患者さんを受け 入れ包括的に治療・リハビリテーションを提供することで早期在宅復帰を目指す役割(Post-Acute)。 2つ目は在宅生活を行っている方が、急変等一時的な体調不良等により入院が必要になった場合に、 その患者さんを受け入れ、包括的に治療・リハビリテーションを提供することで再び在宅への復帰を



(Tel 096 - 358 - 1118)

までご連絡下さい

目指す役割 (Sub Acute) です。この2つ の役割を決められた入院期間で行ってい

きます。医師,看護師,介護職,理学療 法士,作業療法士,言語聴覚士,医療ソー

シャルワーカーといった専門職が患者さ

ん・ご家族と話し合いを行いながら、協

力して在宅復帰支援計画を立て, それに 基づき在宅への復帰を支援いたします。

入院のご相談は

参照 厚生労働省 HP より